

1 「プラスチック製品製造業」について

プラスチックは、石油、天然ガスを主な原材料とする高分子化合物であり、加工、加圧することによって簡単に成形することができます。製品は、自動車・電気機械部品をはじめ、日用品・雑貨、容器・包装資材、建築材料等、様々な分野で利用されています。プラスチック製品製造業とは、主に合成樹脂メーカーが石油から製造した原料プラスチックを、成形に適した成形材料にし、成形・仕上げ加工するまでを指します。

そして、「職業能力評価基準（プラスチック製品製造業）」では、各企業において一般的に想定され、かつ、業界特性が反映される職種を整備する観点から「技術」（職務：「設計・開発」）、「製造」（職務：「製造管理」、「成形」、「仕上げ・包装」）、「生産管理」（職務：「生産管理」）、「品質管理」（職務：「品質管理」）の4職種（6職務）について、その仕事に携わる方々に必要な職業能力を整理しています。

2 職業能力評価基準の改訂について

(1) 検討

「プラスチック製品製造業」における職業能力評価基準の改訂については、中央職業能力開発協会において、全日本プラスチック製品工業連合会（会長 五十嵐 明迪）との連携のもと、包括的職業能力評価制度整備委員会（座長 前田 晃穂：職業能力開発総合大学校東京校機械系教授）を設置し、検討を行いました。また、同委員会では、この改訂に併せてモデル評価シート・モデルカリキュラム等の検討も行いました（作成したモデル評価シート・モデルカリキュラム等につきましては、「ジョブ・カード制度普及のためのモデル評価シート・モデルカリキュラム等を新たに追加」の発表資料を御覧ください）。

(2) 改訂した内容について

「職業能力評価基準（プラスチック製品製造業）」の策定（平成16年9月公表）後のプラスチック製品製造業を取り巻く経営環境の変化に対応し、金型の内製化など現場の実態により即した内容とするために、主に以下の点を変更しました。

- 1) 職種「製造」について、成形に伴う「仕上げ」と「二次加工」の位置づけを見直し、能力ユニット「仕上げ」を職務「仕上げ・包装」から「成形」に移動。成形後の工程を一括した名称として、職務名を「仕上げ・包装」から「二次加工」に変更。

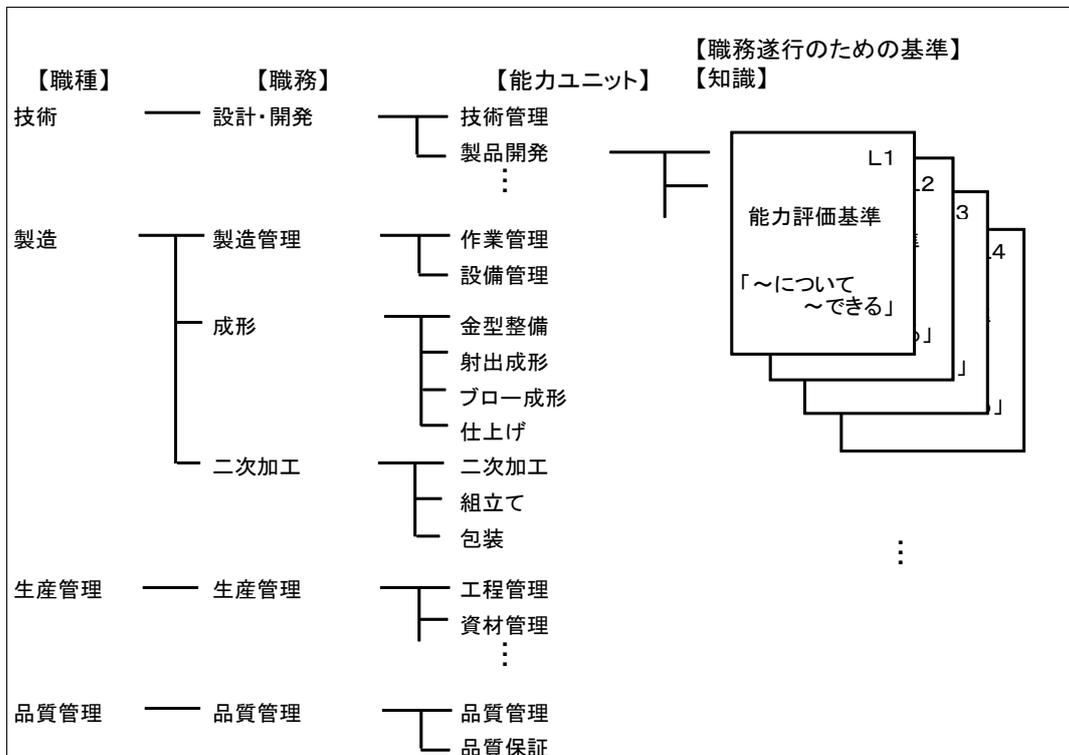
- 2) 職務「成形」に能力ユニット「金型整備」を追加。
- 3) 全職種・全職務共通の「共通能力ユニット」について、「環境保全への取り組み」を追加。また、技術・技能について四つに分かれていた能力ユニットを「技術・技能の習得と高度化」として一つに統合。

(3) 改訂後の職種・職務について

「職業能力評価基準（プラスチック製品製造業改訂版）」における職種・職務は、以下の4職種（6職務）となっています。

- 1) 製品を量産する前に、必要な技術、材料の特性、原価を検討し、実際に試作品の作成・評価を行う「技術」（職務：「設計・開発」）
- 2) 製造現場において、作業管理や成形機等の操作を行い、成形品を完成させる「製造」（職務：「製造管理」、「成形」、「二次加工」）
- 3) 生産管理計画に基づいて工程・日程を管理するとともに、資材の調達・官営や外注管理、在庫管理、原価管理に関する企画及び推進を行う「生産管理」（職務：「生産管理」）
- 4) 「検査等」により製品品質の維持向上を図る品質管理及び国際規格の取得などの品質保証を行う「品質管理」（職務：「品質管理」）

図 「職業能力評価基準（プラスチック製品製造業改訂版）」の構成



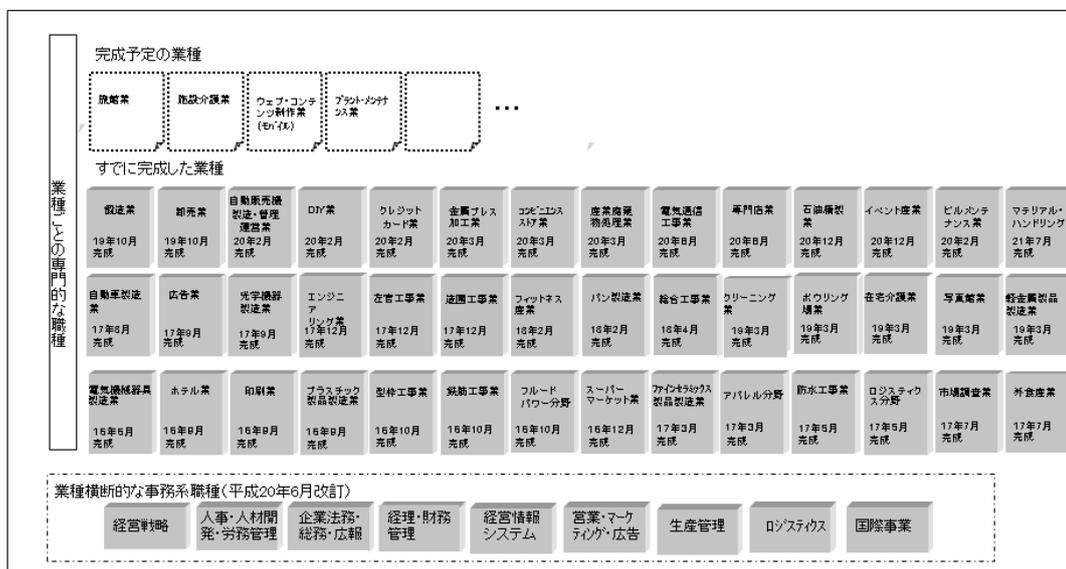
(別紙) 【改訂】職業能力評価基準(プラスチック製品製造業) (抄)

- 1 プラスチック製品製造業における職業能力評価基準の全体構成(様式1)
- 2 プラスチック製品製造業「製造職種」能力ユニット一覧(様式2)
- 3 能力ユニット別職業能力評価基準(様式3)「二次加工」

注) 別紙については、今般作成したもののうち各1例を掲げていますが、ホームページにおいてはここに掲載しているものも含め全て入手ができます。

(http://www.hyouka.javada.or.jp/search_gyoushu/data/00401/)

職業能力評価基準策定状況



「包括的職業能力評価制度整備委員会活動報告書」
及び「職業能力評価基準」の入手先

広く活用を図るため、職業能力評価基準データを自由に閲覧・ダウンロードできるよう中央職業能力開発協会のHPにおいて公開を行っています。

- 中央職業能力開発協会 能力開発支援部
〒112-8503 東京都文京区小石川1-4-1
住友不動産後楽園ビル
<http://www.hyouka.javada.or.jp>
(こちらよりダウンロードできます)
E-mail hyouka@javada.or.jp
TEL 03-5800-3689